

令和元年7月25日 職員採用説明会
生駒市コミュニティセンター402・403会議室



生駒市の求める人材とは

生駒市長

こむらさき
小紫

まさし
雅史



生駒市とは・・・ 自然環境と交通アクセスの良さが 魅力の住宅都市



- ・子育てしやすい自治体ランキング **関西 3 位**
- ・主婦が幸せに暮らせる街ランキング **関西 2 位**
- ・安全・安心な街ランキング **全国 1 位**
- ・住宅都市初の **「環境モデル都市」** に選定



これからの生駒のまちづくり



① 「自治体3.0」のまちづくり

**市民と行政がともに汗をかきながら
進めるまちづくり**

行政でないとできないこと

→ どの自治体にも負けないスピード・質



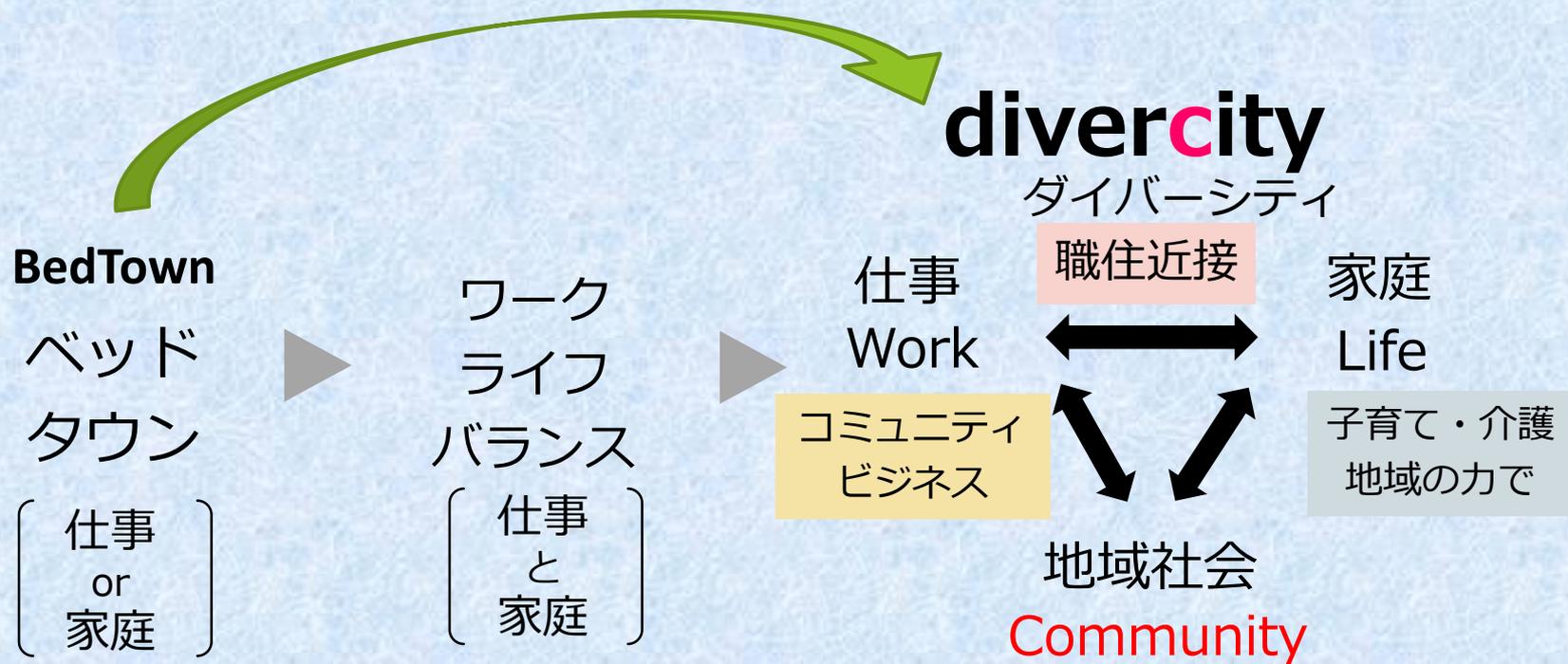
市民・事業者も取り組めること

→ みんなの課題はみんなで解決、ともに汗をかく



① 「自治体3.0」のまちづくり

ワーク・ライフ・コミュニティの融合



② 「脱ベッドタウン」のまちづくり

生駒市の強みや特性を最大限に生かして稼ぐ

- ・ 事務事業の見直しなど徹底したコスト削減
- ・ 市民・商工会議所・事業者等とともに住宅都市いこまの強みや特性（自然・伝統、先端技術、退職者や主婦のスキル、市民力など）を生かしたまちの活性化



② 「脱ベッドタウン」のまちづくり

最先端技術と自然・歴史・芸術をつなげる

- AI、ICT、ロボット、バイオなどの最先端技術と、全国屈指の豊かな自然・伝統文化・芸術が融合するいこまの特性を最大限に生かしたまちづくり
- 2025年大阪万博を活かし、世界的にも大きな注目を集める地域を創る



生駒市が求める人材



①自治体3.0における公務員の役割

- 「新しい公共」の活性化
- リタイア層・主婦層の地域デビュー
- 現役世代のサードプレイス
- 学生等による実学志向（インターン・地域活動）
- CSRからCSV経営へ



汗をかいてくれる
市民や事業者の増加



①自治体3.0における公務員の役割

「協創」力



「チーム○○」
を築く力



② 脱ベッドタウンのための公務員の役割

- 人口減少・少子高齢化・財政の悪化・職員数減
- 市民ニーズの多様化、専門化
- 地方創生 ● ITやAIの発展 ● 新興国などの影響



国の方針に基づいた対応だけでは
自治体は**衰退・消滅**



独自の工夫、事業者との連携で **「稼ぐ」**



②脱ベッドタウンのための公務員の役割

「始動」力



**0→1を生み出す
リーダーシップ**



自治体3.0の実現には

市民力 = 地域愛 + 行動力

が不可欠！

市民・事業者・行政が

ともに汗をかく

まちを目指す！



終身雇用はいずれなくなる



公務員をやめても稼げる

でも、

生駒のまちづくりが楽しいからやめない

そんな人材を求めています。

